

- この説明書は、施工完了後お施主様にお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲警告：取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

- ▲注意：取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■施工される方へのお願い

- ▲警告**
- 製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。**(躯体への固定)**
 - ・プラグ類を使用してモルタル部分だけで固定しないでください。
 - ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
 - ・独立で取り付けず、必ず躯体に取り付けてください。
 - ・外壁仕上がり後に先付けブラケットを取り付けしないでください。
 - (部材の固定)**
 - ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。
 - (施工前の確認)**
 - ・バルコニーの奥行きについては、主柱位置が軒けたより先に出ていないことを確認してください。(屋根置き式の場合)
 - ・妻けた・妻笠木は戸袋に固定せず、必ず戸袋逃げ柱に固定してください。
 - ・床面・格子に、足がかりになるものを設置しないでください。
 - ・床面をモルタル打ちにしないでください。積載荷重が増えるおそれがあります。

- ▲注意**
- 製品倒壊のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。**(基礎/柱建て納まりの場合)**
 - ・コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。
 - ・アルミが腐食するおそれがあります。
 - ・地盤のゆるいところでは、柱の埋込み深さ・フーチングの大きさを考慮してください。
 - ※地下埋設物(給排水管など)に影響を与えないでください。
 - ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
 - ・寒冷地では柱の埋込み深さを考慮してください。凍上により浮上するおそれがあります。
 - ・柱内の水抜きができるよう、柱基礎には必ずくり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ10)をあけてください。
 - ・養生期間は十分(4日~1週間以上)とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。
 - 水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。**(シーリング処理)**
 - ・指定の箇所(特に接続部)にシーリング材を充てんしてください。
 - ・外壁の上から部材を取り付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
 - ・本体取付け前に、先付けブラケットの周囲にシーリング材が充てんしてある事を確認してください。
 - ※シーリング処理の詳細については、先付けブラケット取付け説明書をご覧ください。
 - 製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。**(絶縁処理)**
 - ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ材材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■施工上のおお願い

- 水平・垂直は正確に出してください。施工に支障が出るおそれがあります。
- ALC納まりの場合は、当社に相談してください。
- 面材・オプションの取付け説明書は、右記梱包に入っています。

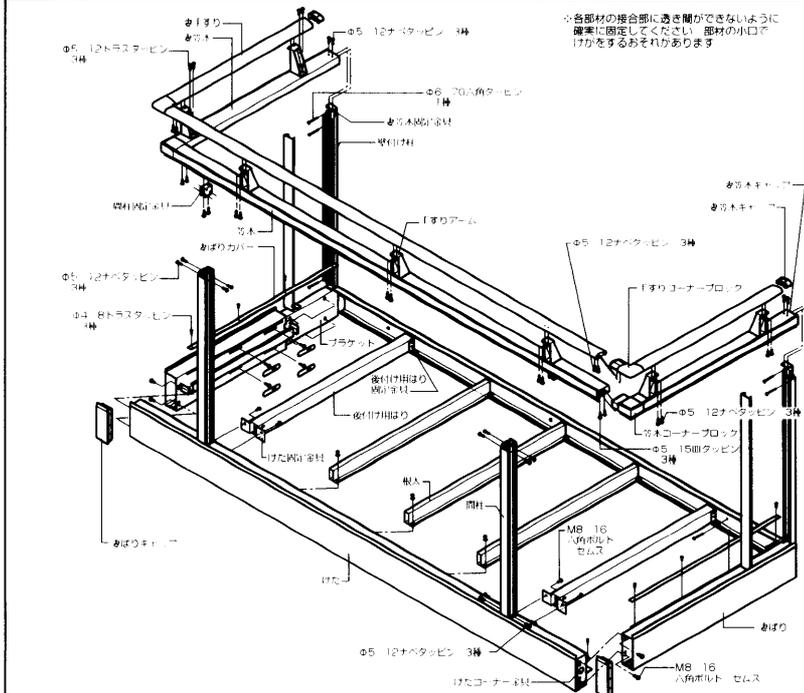
種類	梱包名称	商品コード
アクリルビシロスタス/シチング取付け	側面(パネルセット/アクリルパネルセット)	WSB●721~728
横格子パネル	側面(パネルセット/横格子(パネルセット))	WSB●751~758
パンチングパネル	側面(パネルセット/パンチング(パネルセット))	WSB●741~748
取付けパネル	側面(パネルセット/取付けパネル)	WSB●771~778
サイディング	側面(パネルセット/サイディング)	WSB●731~738
片袖・両袖タイプ	袖用妻ばりセット	WSB●D41~D46
出隅タイプ	出隅部材セット	WSB●D24
入隅タイプ	入隅部材セット	WSB●D34

●内はT.G
■内はB.W.T.G

■お施主様へのお願い

- ▲注意**
- 転落・落下のおそれがありますので、手すり・パネルなどにお子様が発らないようご注意ください。
 - 漏電のおそれがありますので、電線などの電線を巻き付けしないでください。
 - 製品破壊のおそれがありますので、積雪が20cmを超える前に雪下ろしをしてください。
 - アクリルパネル(プラスチック)に、酸・アルカリや有機溶剤(アセトン・ケトン・エステル・ニトロベンゼンなど)を付けないでください。
 - アクリルパネルの近くに殺虫剤・農薬を散布しないでください。
- ※詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

■構造説明図



■取付け手順

柱芯タイプ

- 1 ブラケットへのシーリング材充てん
- 2 妻ばりの取付け
- 3 根太がけの取付け
- 4 けたの取付け

柱建て式

- 13 柱固定ブロックの取付け
- 17 アンカー棒の取付け
- 18 柱の取付け

屋根置き式

- 14 妻ばりの取付け
- 15 柱固定ボルトの取付け
- 4 けたの取付け
- 20 屋根置き柱と調整脚の取付け
- 21 後付け用はりの取付け
- 22 筋かいの取付け

5 後付け用はりの取付け(柱芯タイプ・柱建て式の場合)

6 根太の取付け

7 デッキボードの取付け

8 壁付け柱・間柱の取付け

たて格子の場合

- 9 笠木・格子パネルの取付け
- 10 手すりの取付け
- 11 雨樋の取付け

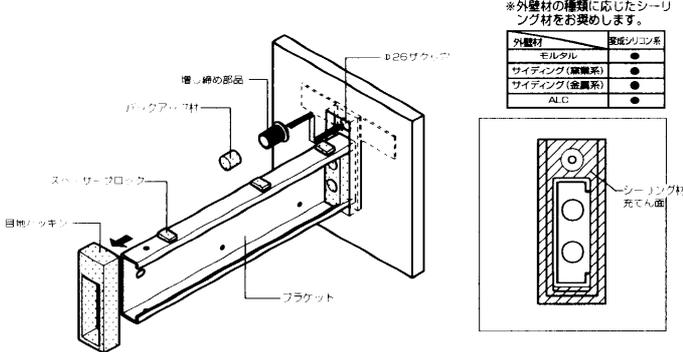
その他面材の場合

各面材に同梱の取付け説明書を参照してください。

12 連結タイプの取付け

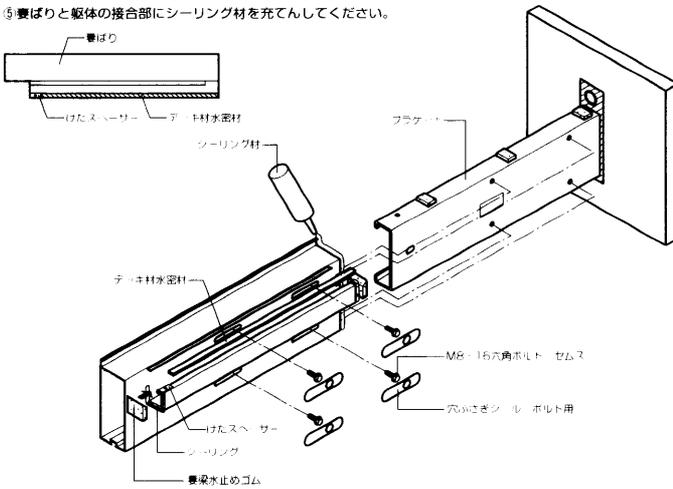
1 ブラケットへのシーリング材充てん

- ① 目地パッキンをブラケットから取りはずします。
- ② ブラケットのボルト類の増し締めを確実に行ってください。
- ③ ブラケット先端が5mm(0.5") 上向くように締め付けてください。
- ④ 増し締め部品を外壁と同面になる様に切断し、φ26グリ穴へ差し込み、仮固定します。
- ⑤ 増し締め部品にあらかじめ付いている両面テープを使用してください。
- ⑥ バックアップ材を外壁と同面になるように切断し、増し締め部品へ差し込みます。
- ⑦ 外壁と同一面になるよう、建築用油性シーリング材を全面に充てんしてください。
- ⑧ スペースブロックをブラケットへ張り付けてください。
- ⑨ ブラケット先端、中間、及び根本へほぼ等間隔で張り付けてください。



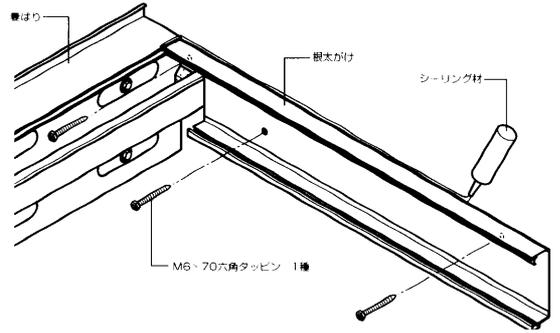
2 妻ばりの取付け

- ① 妻ばりの雨どい両小口にシーリング材を充てんし、妻ばり水止めゴムを挿入します。
- ② 製品に同梱のプチルシーリング材を使用してください。
- ③ デッキ材水密材を貼り付けてください。
- ④ 貼付けの際は、けたスペースをさけてください。
- ⑤ ブラケットに妻ばりを差し込み、固定してください。
- ⑥ 妻ばりの長穴部に穴ふさぎシール(ボルト部用)を張り付けてください。
- ⑦ 妻ばりと躯体の接合部にシーリング材を充てんしてください。



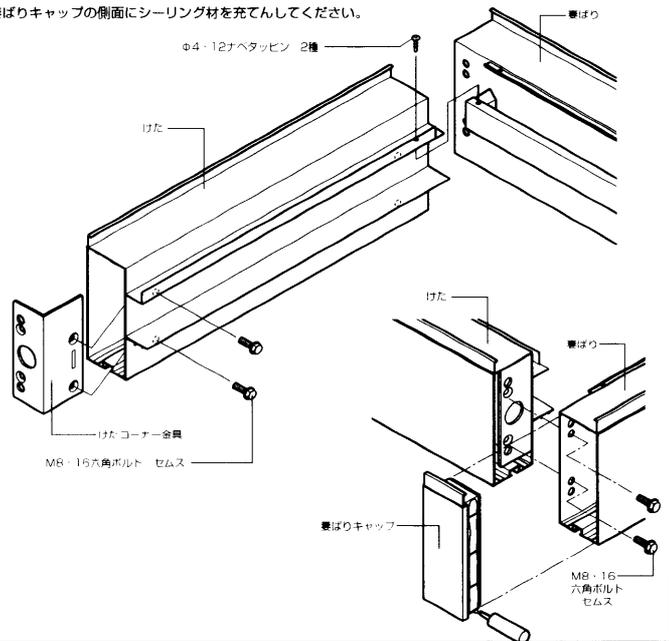
3 根太がけの取付け

- ① 根太がけの切欠きを妻ばりにセットし、固定してください。
- ② 妻ばり及び躯体との接合部にシーリング材を充てんしてください。



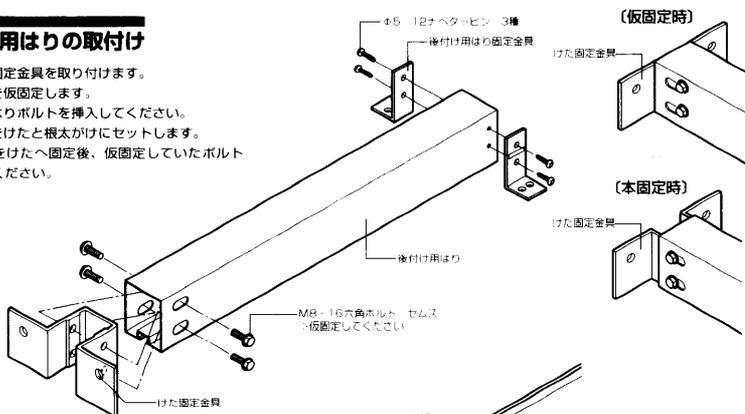
4 けたの取付け

- ① けたコーナー金具をけたに取り付けます。
- ② 妻ばりの雨樋部にけたをのせ、妻ばりとけたの雨どい部を仮固定します。
- ③ 妻ばりとけた(けたコーナー金具)を固定します。
- ④ 妻ばりに妻ばりキャップを取り付けてください。
- ⑤ 妻ばりキャップの側面にシーリング材を充てんしてください。



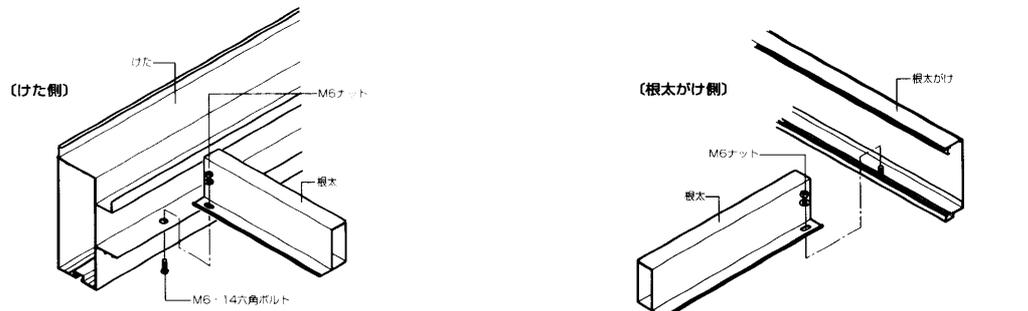
5 後付け用はりの取付け

- ① 後付け用はり固定金具を取り付けます。
- ② けた固定金具を仮固定します。
- ③ 根太がけ端部よりボルトを挿入してください。
- ④ 後付け用はりをけたと根太がけにセットします。
- ⑤ けた固定金具をけたへ固定後、仮固定していたボルトを本固定してください。



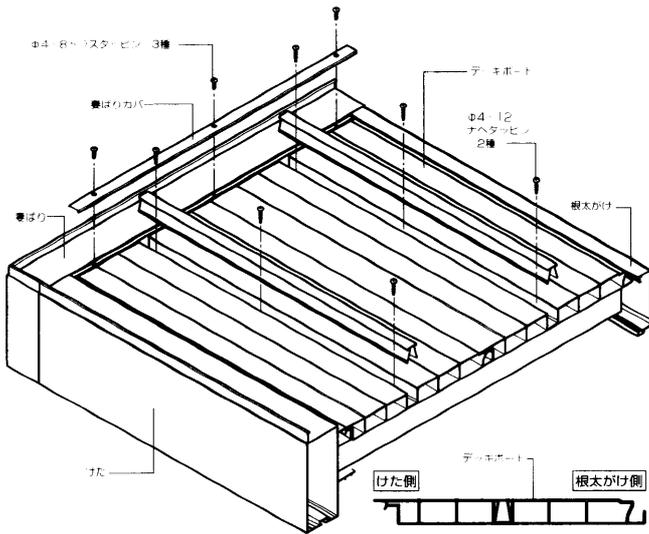
6 根太の取付け

- ① 根太をけたと根太がけに仮固定します。
- ② 根太がけに、直角になるように根太を固定します。



7 デッキボードの取付け

- ①デッキボードの向きに注意し、根太がけ側へ押しつけるように、取り付けてください。
*必ず裏ばりにもねじ止めしてください。
- ②裏ばりカバーを裏ばりに固定してください。

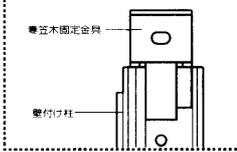


8 壁付け柱・間柱の取付け

(壁付け柱の取付け)

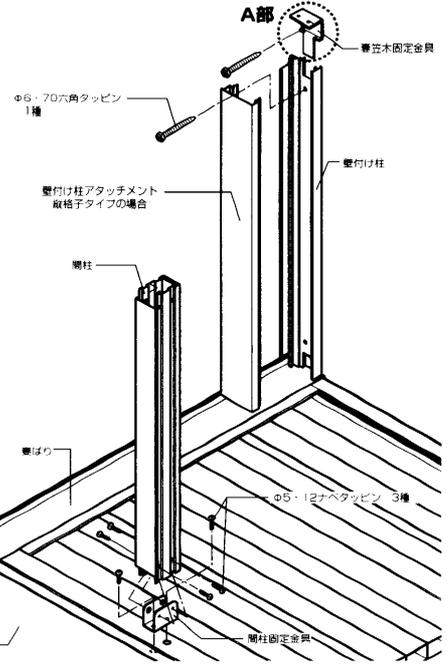
- ①壁付け柱を裏ばりの上にセットし、垂面を見て固定してください。
 - ②裏柱木固定金具を壁付け柱の上にセットし、室外側の壁に合わせて固定してください。
- *下穴(φ4.3)にシーリング材を充填してください。
- ③たて格子タイプの場合、壁付け柱アタッチメントを壁付け柱にはめ込んでください。

■A部裏柱木固定金具位置出し



(間柱の取付け)

- ①けたに間柱固定金具を固定してください。
- *たて格子以外の面材を使用する場合は、けたのポンチング位置にφ4.5の下穴をあけ、間柱固定金具を取り付けてください。
- ②間柱を間柱固定金具に差し込み、固定してください。



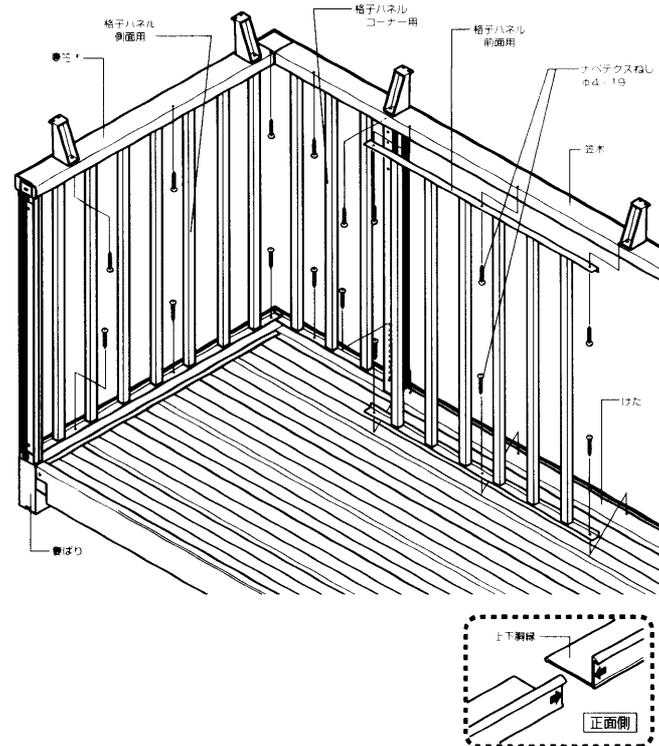
9 笠木・格子パネルの取付け

(笠木の取付け) → 構造説明図参照

- ①笠木に笠木コーナブロック、裏笠木キャップ、間柱固定金具を取り付け、笠木と裏笠木を一体に組み立てます。
- ②笠木を間柱及び壁付け柱に差し込み、固定してください。

(格子パネル(たて格子)の取付け)

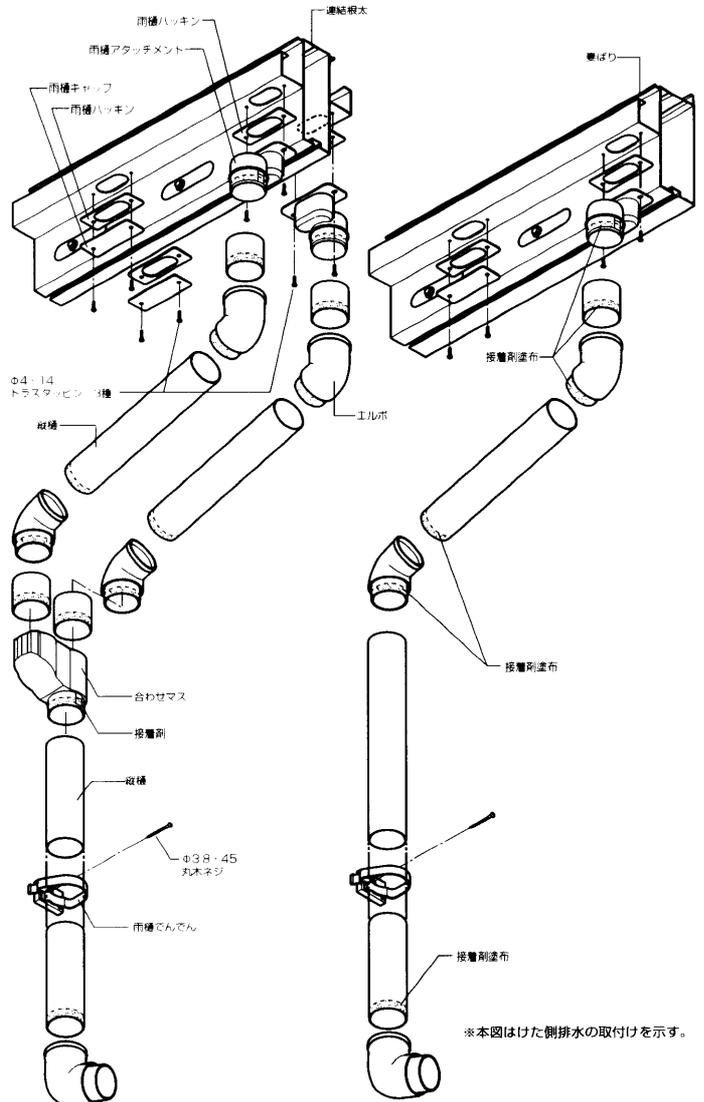
- ①格子パネル(側面用)を組み込みます。
 - ②格子パネル(コーナー用)及び(前面用)を組み込みます。
 - ③格子パネルをけた、裏ばり及び笠木に固定してください。
- *間口2間用の格子パネル(前面用)は2分割になっております。上下脚線の矢印をつき合わせて取り付けてください。
*格子パネル(コーナー用)には左右があります。
上下脚線の矢印を格子パネル(側面用)側へ向けて取り付けてください。



11 雨樋の取付け

(雨樋は躯体側、けた側どちらからも排水可能です。)

- ①裏ばり及び連結根太へ図にそって固定してください。



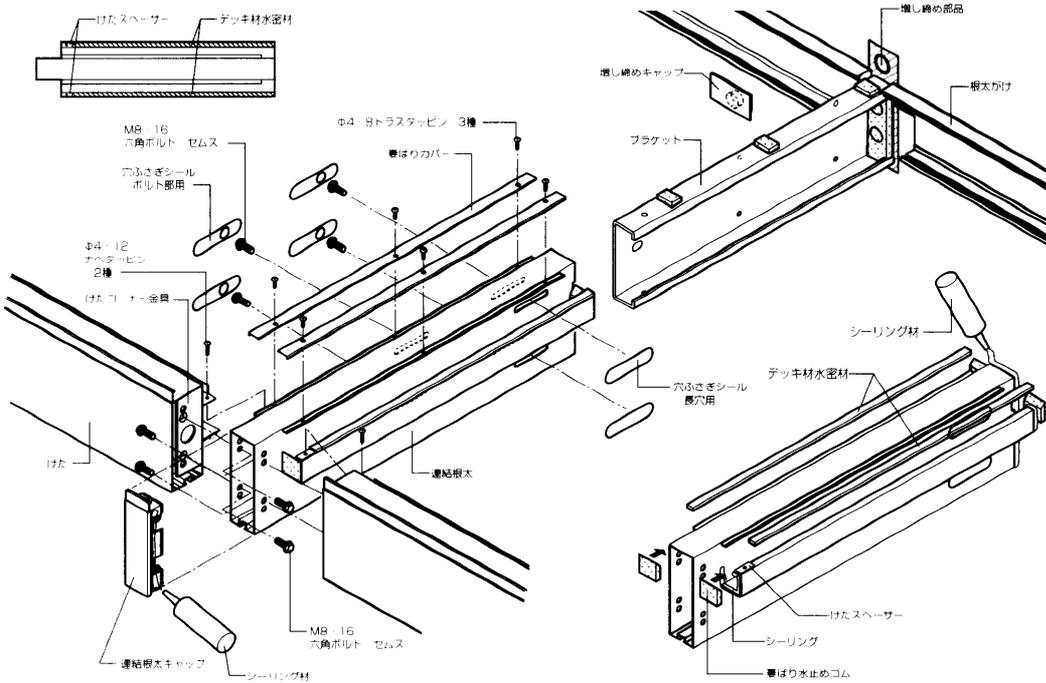
10 手すりの取付け → 構造説明図参照

- ①笠木に手すりアームを取り付けます。
- ②手すりに手すりコーナーブロック、手すりキャップを取付け、手すりと裏手すりを一体に組み立てます。
- ③手すりを手すりアームにセットし、固定してください。

12 連結タイプの取付け

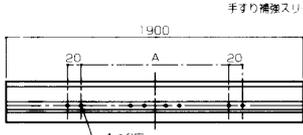
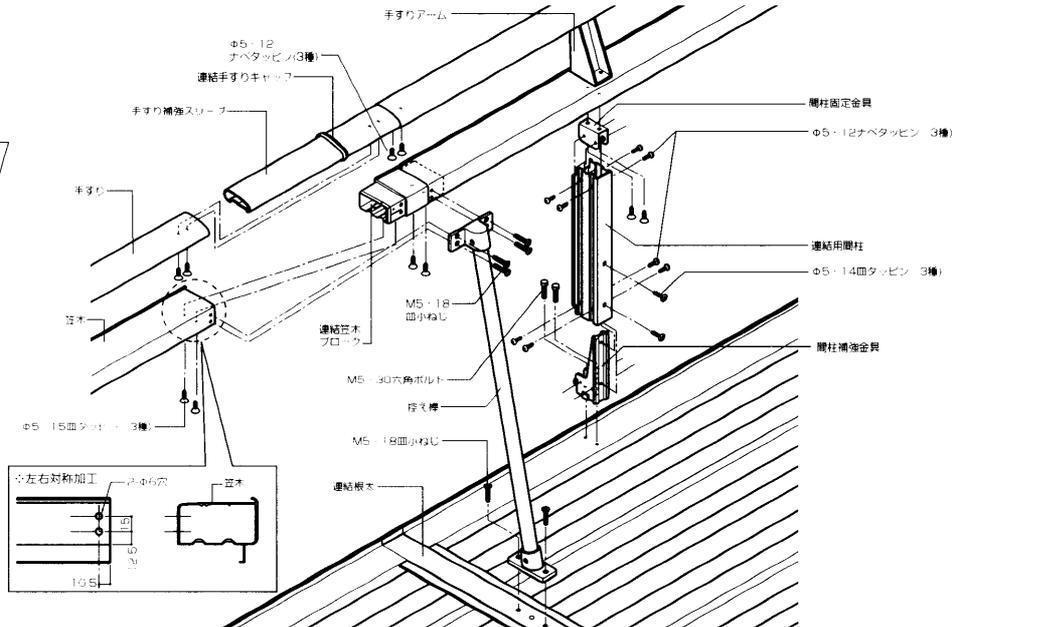
(1) 床まわりの取付け

- ①連結根太の雨樋両小口にシーリング材を充てんし、裏ばり水止めゴムを挿入します。
- ②デッキ材水密材を貼り付けてください。
- ③貼付けの際は、けたスベサーをさけてください。
- ④連結根太をブラケットに差し込み、固定します。
- ⑤増し締め部品に増し締めキャップを取り付けます。
- ⑥けたを連結根太に固定後、連結根太キャップを取り付けます。
- ⑦連結根太キャップの両側面にシーリング材を充てんしてください。
- ⑧デッキボード取り付け後、裏ばりカバーを固定します。
- ⑨連結根太と躯体の接合部、及び根太がけと連結根太との接合部にシーリング材を充てんしてください。



(2) 手すりまわりの取付け

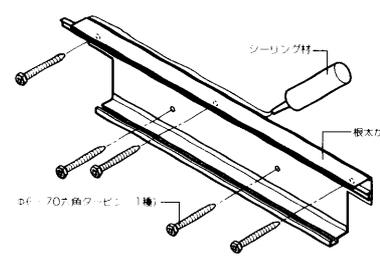
- ①けたに間柱補強金具を固定します。
- ②連結用間柱補強金具に差し込み、固定してください。
- ③笠木の連結側端部に、左右ともφ6の穴をあけます。
- ④笠木に連結笠木ブロック、手すりアーム、間柱固定金具を固定し、間柱に固定します。
- ⑤もう一方の笠木を連結笠木ブロックに差し込み、固定します。
- ⑥手すり補強スリーブに図のような穴加工をします。
- ⑦連結手すりキャップを通した手すり補強スリーブを手すりに挿入し、固定します。
- ⑧もう一方の手すりに手すり補強スリーブを差し込み、固定します。
- ⑨手すりを手すりアームを固定してください。
- ※手すりを手すりアームを固定してから、手すり補強スリーブを手すりに挿入すると、ねじにぶつかりますので手順通りに取付けを行ってください。



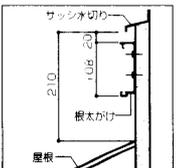
	A
関東間	890
関西間	1060
九州・四国間	935
メーカーモジュール	980

13 根太がけの取付け

- ①根太がけのねじ止め位置に、柱又は間柱等の構造材があることを確認し、取り付けてください。
- ※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
- ※水準器で水平を出してください。
- ②躯体との接合部にシーリング材を充てんしてください。

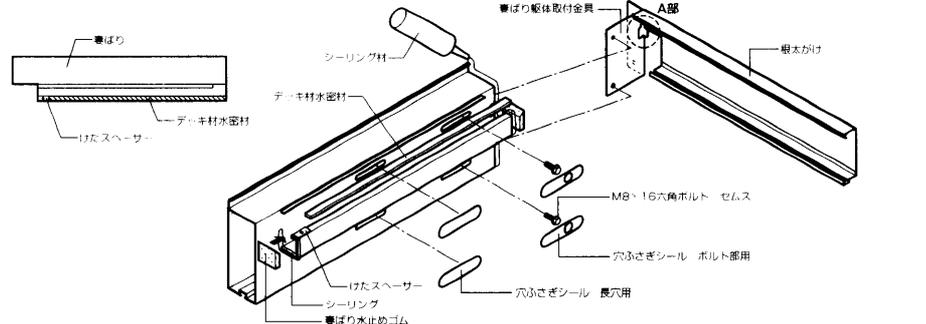
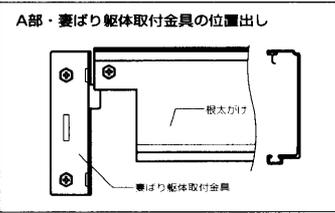


- ※屋根置き式の場合の注意
- サッシ水切り先端から20mm以上上げて根太がけを取り付けてください。
 - サッシ水切り先端から屋根までの距離を210mm以上とってください。



14 裏ばりの取付け

- ①裏ばりの雨樋両小口にシーリング材を充てんし、裏ばり水止めゴムを挿入します。
- ※製品に同梱のプサルシーリング材を使用してください。
- ②デッキ材水密材を貼り付けてください。
- ※貼付けの際は、けたスベサーをさけてください。
- ③裏ばり躯体取付け金具を根太がけにA部の要領で位置出しして、固定します。
- ※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
- ④裏ばりを裏ばり躯体取付け金具に差し込み、固定してください。
- ⑤裏ばりの長穴部に、穴ふさぎシール(ボルト部用)及び(長穴用)を張り付けてください。
- ⑥裏ばりと躯体の接合部及び根太がけと裏ばりとの接合部にシーリング材を充て

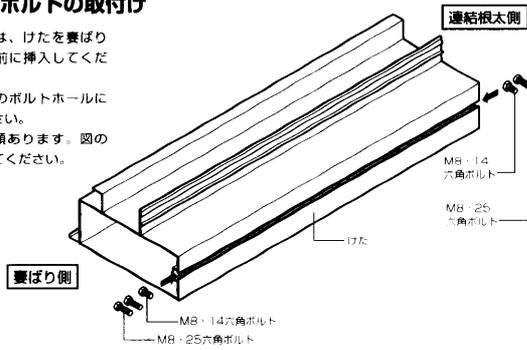


15 柱固定ボルトの取付け

※柱固定ボルトは、けたを裏ばりに取り付ける前に挿入してください。

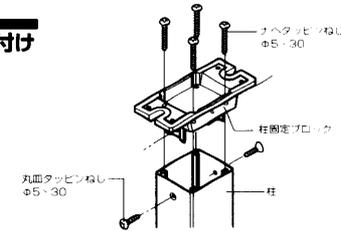
①ボルトをけたのボルトホールに挿入してください。

※ボルトは2種類あります。図の手順で挿入してください。



16 柱固定ブロックの取付け

1 柱に柱固定ブロックを取り付けます。

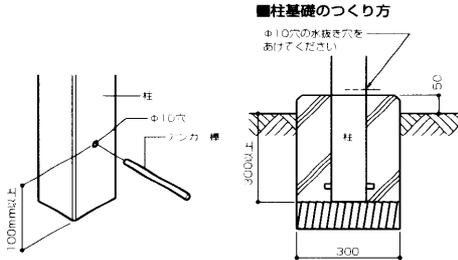


17 アンカー棒の取付け

①現場でφ10穴をあけて、アンカー棒を差し込みます。

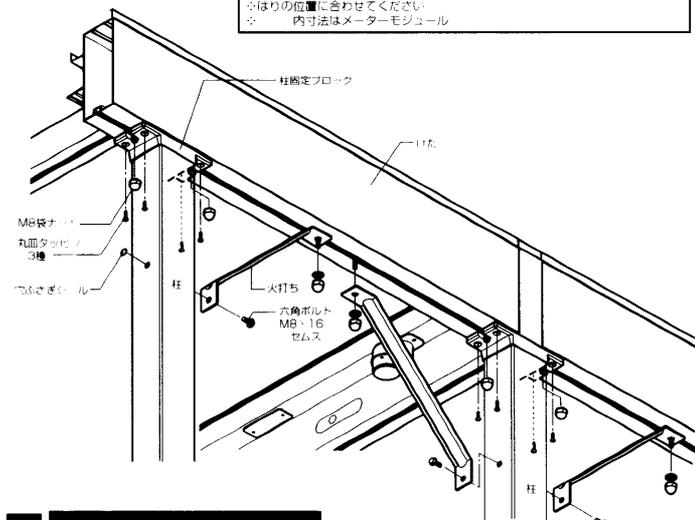
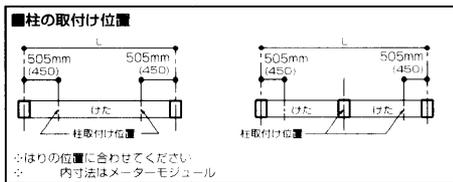
※コンクリート(またはモルタル)に急結材を絶対に使用しないでください。使用するとアルミが腐食するおそれがあります。

※海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、十分水洗いしたものをご使用ください。



18 柱の取付け

①柱の取付け位置を確認し、図の要領で取り付けてください。

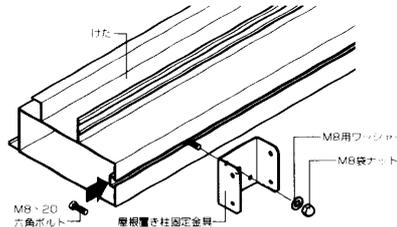
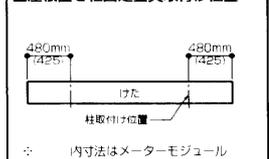


19 屋根置き柱固定金具の取付け

※屋根置き柱固定金具は、けたを裏ばりに取り付ける前にけたへ取り付けてください。

①取付け位置を確認し、図の要領で取り付けてください。

■屋根置き柱固定金具取付け位置



20 屋根置き柱と調整脚の取付け

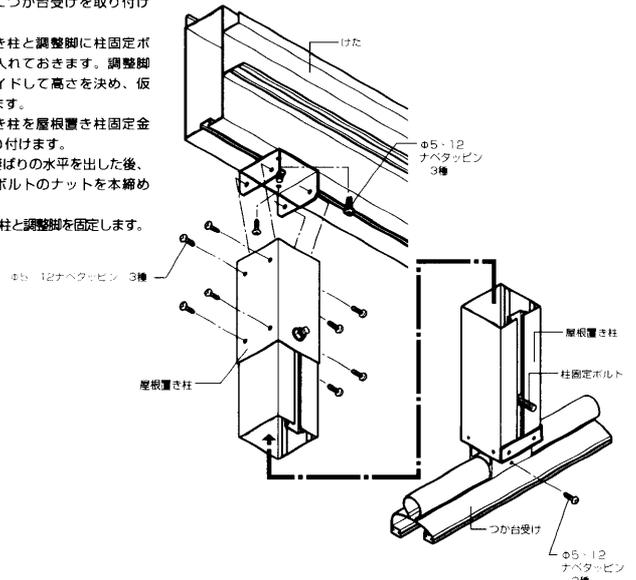
①調整脚につか台受けを取り付けます。

②屋根置き柱と調整脚に柱固定ボルトを入れておきます。調整脚をスライドして高さを決め、仮止めします。

③屋根置き柱を屋根置き柱固定金具に取り付けます。

④けた、裏ばりの水平を出した後、柱固定ボルトのナットを本締めします。

⑤屋根置き柱と調整脚を固定します。



21 後付け用はりの取付け

①後付け用はり固定金具を取り付けます。

②けた固定金具を仮固定します。

③ボルトホールにボルトを挿入してください。

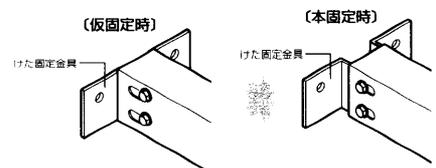
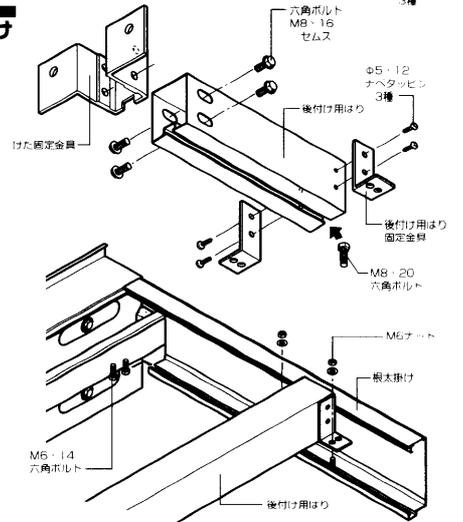
※後付け用はりをけたと根太がけに取り付ける前にボルトを挿入してください。

④根太がけ端部よりボルトを挿入してください。

⑤後付け用はりをけたと根太がけにセットします。

⑥けた固定金具をけたへ固定後、仮固定していたボルトを本固定してください。

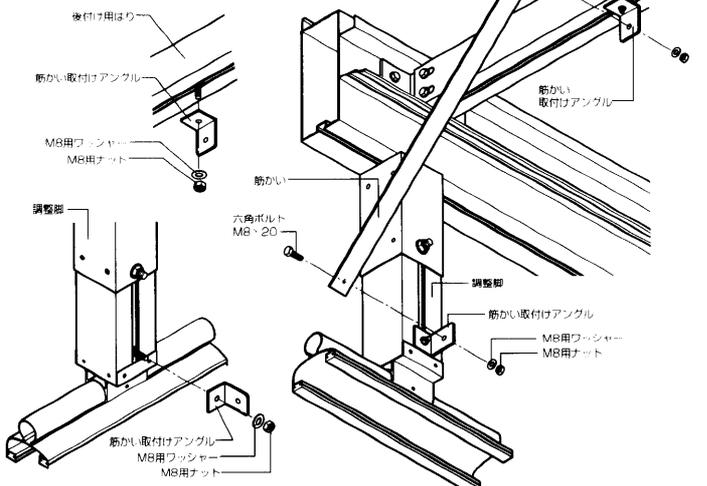
⑦根太がけと後付け用はりを固定してください。



22 筋かいの取付け

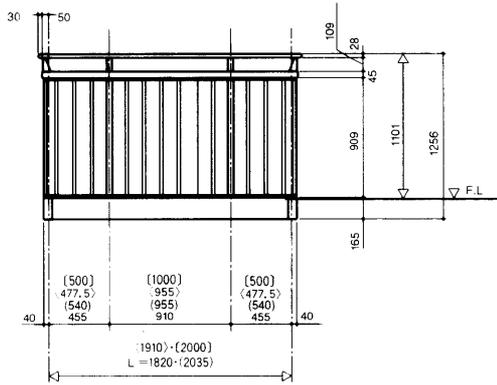
①後付け用はりと調整脚に筋かい取付けアングルを仮固定します。

②筋かいに合わせて筋かい取付けアングルを固定し、筋かいを取り付けます。

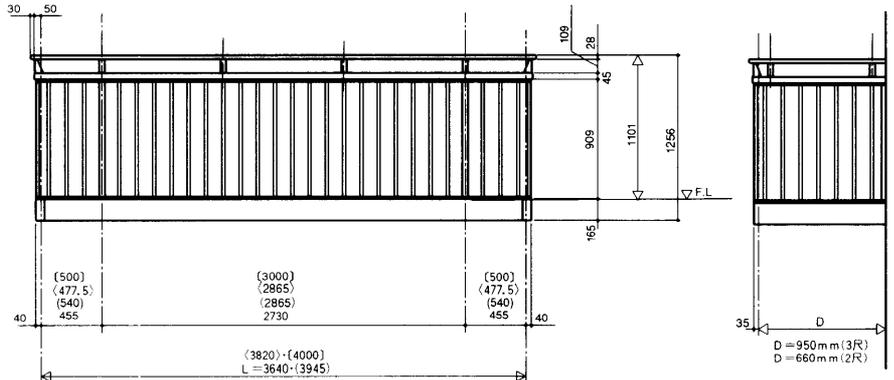


姿図

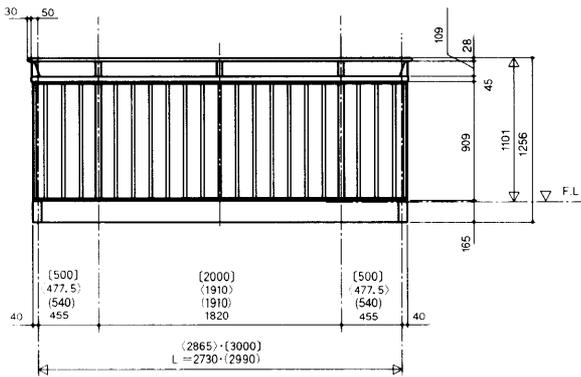
1.0間



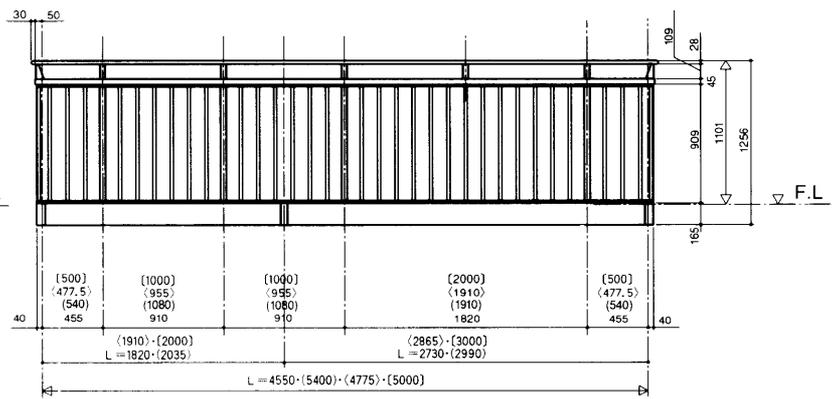
2.0間



1.5間



連結タイプ 2.5間



()内寸法はメーターモジュール。
 < >内寸法は九州・四国間。
 { }内寸法は関西間。

縦断面図

